



衆議院議員 長島昭久 プロフィール

○住所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館510号室
〒190-0022 東京都立川市錦町2-2-5アオイビル3F
TEL 042-548-2700 FAX 042-548-2711
HP <http://www.nagashima21.net>
Email tokyo21@nagashima21.net

○本籍地 東京都立川市 ○出身地 神奈川県横浜市
○生年月日 1962年2月17日(寅年) ○家族 妻、娘2人
○政 党 自由民主党

主な役職

2003. 12~2004. 9	衆議院安全保障委員会理事、テロ防止・イラク支援特別委員会委員、武力攻撃事態への対処に関する特別委員会委員
2004. 10~2005. 8	拉致問題特別委員会理事、文部科学委員会委員
2005. 9~2006. 9	衆議院安全保障委員会筆頭理事
2009. 3~2009. 10	海賊対処ならびにテロ防止・協力支援特別委員会理事
2009. 9~2010. 9	防衛大臣政務官
2010. 9~2011. 9	衆議院外務委員会筆頭理事
2011. 9~2012. 9	内閣総理大臣補佐官(外交及び安全保障担当)
2012. 9~2012. 12	防衛副大臣
2015. 1~2015. 9	衆議院外務委員会委員、科学技術推進特別委員会委員、安保法制特別委員会委員
2016. 9~2017. 4	衆議院文部科学委員会筆頭理事
2017. 4	民進党を離党し無所属となる
2017. 9	希望の党の結党に参画
2017. 11~2018. 5	衆議院文部科学委員会委員、希望の党政策調査会長
2018. 5	希望の党解党に伴い、再び無所属。衆議院安全保障委員会委員
2018. 10	衆議院会派「未来日本」を結成
2019. 6	自由民主党へ入党

主要学歴

1984. 3	慶應義塾大学法学部法律学科卒業、1986. 3 同 政治学科卒業
1988. 3	慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了(憲法学)
1997. 5	米国ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院(SAIS) 修士課程修了

職 歴

1989. 4~1992. 3	東京文化短期大学非常勤講師(憲法学)
1990. 2~1993. 6	衆議院議員石原伸晃公設秘書
1992. 7~1993. 4	平成政策研究所主任研究員
1993. 9~1995. 4	米国ヴァンダービルト大学客員研究員
1997. 8~1999. 12	米国外交問題評議会研究員(日本人初・アジア安全保障研究)
2000. 1~2000. 12	同 上席研究員(非常勤)
2000. 11~2001. 10	東京財団(現:東京財団政策研究所)主任研究員
2003. 1~2003. 11	海上保安庁政策アドバイザー
2010. 9~2014. 3	慶應義塾大学法学部講師(非常勤)
2006. 4~2017. 6	中央大学大学院公共政策研究科 客員教授
2010. 6~ 現在	日本スケート連盟副会長・国際部長兼任、東京都スケート連盟会長
2017. 6~ 現在	日本スポーツ協会理事、東京都銃剣道連盟会長

賞 罰 第3回「読売論壇新人賞」最優秀賞(1997年)

選挙歴

2000. 10	衆議院補欠選挙に敗北。落選翌朝から街頭演説、浪人生活3年間。
2003. 11	第43回総選挙で衆議院初当選、
2005. 9	第44回総選挙で衆議院2期目当選
2009. 8	第45回総選挙で衆議院3期目当選、
2012. 12	第46回総選挙で衆議院4期目当選
2014. 12	第47回総選挙で衆議院5期目当選、
2017. 10	第48回総選挙で衆議院6期目当選

主要著作

『覚悟-さらば民進党、真の保守を目指すために』(ワニブックス、2017年6月)
『「活米」という流儀-外交・安全保障のリアリズム』(講談社、2013年10月)
『日米同盟の新しい設計図-変貌するアジアの米軍を見据えて-』(日本評論社、2002年、[第二版]2004年)
【共著】『国防の論点-日本人が知らない本当の国家危機』石破茂、森本敏との共著(PHP研究所、2007年)
【共著】『図解アメリカのしくみ-この国がわかれば明日の世界が見えてくる!』柳沢賢一郎(編著)(中経出版、1999年、[Version 2] 2002年)
【共著】『日米同盟-米国の戦略』マイケル・グリーン、パトリック・クローニン(編著)、川上高司(翻訳)(勁草書房、1999年8月)原書 THE U.S - JAPAN ALLIANCE: PAST, PRESENT, AND FUTURE, edited by Michael J. Green and Patrick M. Cronin (The Council on Foreign Relations, Inc, 1999)
【共著】『安全保障のビッグバン』(第3回読売論壇新人賞入選論文集)(読売新聞社、1998年)